

2017年3月期 決算説明会

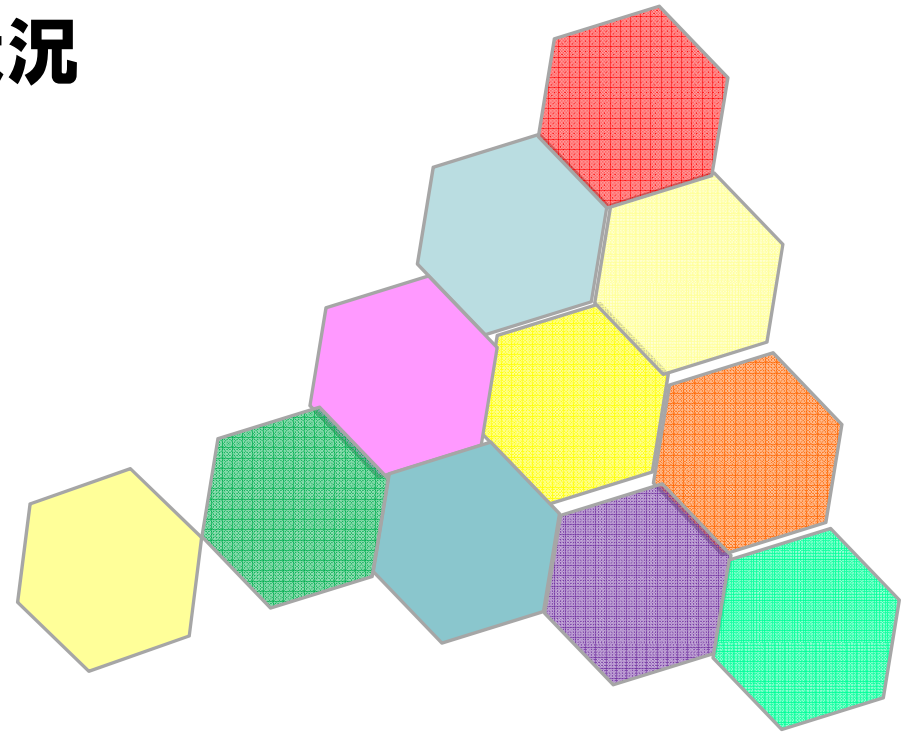
2017年6月16日

テクノホライゾン・ホールディングス株式会社

代表取締役社長 野村拡伸

目次

- I. テクノホライゾングループについて
- II. 2017年3月期 決算概況
- III. 2018年3月期 通期業績予想
- IV. 事業構造改革の進捗状況



I. テクノホライゾン（Technohorizon） グループについて

テクノホライゾン・ホールディングス（会社概要）

社名 (英文名)	テクノホライゾン・ホールディングス株式会社 (TECHNO HORIZON HOLDINGS CO., LTD.)
設立年月日	2010年4月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none">傘下の事業会社の経営管理子会社の事業内容は「光学事業」と「電子事業」
所在地	愛知県名古屋市南区千竈通二丁目13番地1
代表者	代表取締役社長 野村 拡伸
資本金	2,500百万円(2017年3月末現在)
グループ従業員総数	901名(2017年3月末現在連結ベース)

テクノホライゾン・ホールディングス（設立経緯）

オプト・エレクトロニクス技術と強いマーケティング力
をもってグローバルな事業展開を推進すべく
JASDAQ上場2社が2010年に経営統合

テクノホライゾン・ホールディングス

エルモ社

設立: 1933年5月8日

光学事業

電子事業

タイテック

設立: 1975年9月1日

中日諏訪オプト電子

設立: 2009年8月10日

テクノホライゾン グループ経営理念

- ◆ **オプト・エレクトロニクス技術**
を核にグローバルな『人と社会』に貢献する
- ◆ **知恵とアイデアと積極果敢さ**
に溢れた事業展開を追求する
- ◆ 『**技術を活かすこと**』
『**皆さまのお役に立つこと**』
という姿勢を貫き、着実に前進する

II. 2017年3月期 通期決算概況

2017年3月期 通期決算 ハイライト (1)

【 売上高 】	売上は微減
【 営業利益 】	利益率の改善により黒字転換
【 経常利益 】	円高に進んだことで営業外費用(為替差損) 84百万円計上
【 純利益 】	中国子会社での固定資産減損90百万円計上及び グループ再編に伴う繰延税金資産190百万円の 取り崩し等により赤字

グループ連結 (単位:百万円)	通期実績	前期実績	前期増減
売上高	20,075	21,115	△1,040
営業利益	475	△39	514
経常利益	372	△118	490
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△148	△278	130

2017年3月期 通期決算 ハイライト (2)

【事業セグメント別】

【光学事業】

- ・ 国内書画カメラ販売は学校教育のICT※化の流れにより堅調
- ・ ドイツ中心にヨーロッパも堅調
- ・ 下期は開発費増加で減益

※ICT…Information and Communication Technology: 情報通信技術

事業別売上高 (単位:百万円)		上半期 実績	下半期 実績	通期実績	前年同期 実績	前期増減
光学事業	売上高	6,593	6,646	13,240	13,766	△526
	営業利益	134	98	233	227	6

注: 事業セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費等を除外しております。

2017年3月期 通期決算 ハイライト (3)

【事業セグメント別】

【電子事業】

- ・ FA販売は国内及び中国で堅調
- ・ 携帯電話／スマートフォン用カメラモジュール検査装置は新規取引先の開拓も進み利益面で貢献
- ・ 下期に利益率が高い製品の販売が伸び大幅な増益

事業別売上高 (単位:百万円)		上半期 実績	下半期 実績	通期実績	前年同期 実績	前期増減
電子事業	売上高	3,442	3,392	6,835	7,348	△513
	営業利益	58	460	519	△293	812

注:事業セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費等を除外しております。

III. 2018年3月期 通期業績予想

2018年3月期 通期業績予想

(単位:百万円)	2018年3月期	2017年3月期	前期増減
売上高	20,500	20,075	425
営業利益	500	475	25
経常利益	400	372	28
当期純利益	200	△148	348

親会社に帰属する

【今期の重点施策】

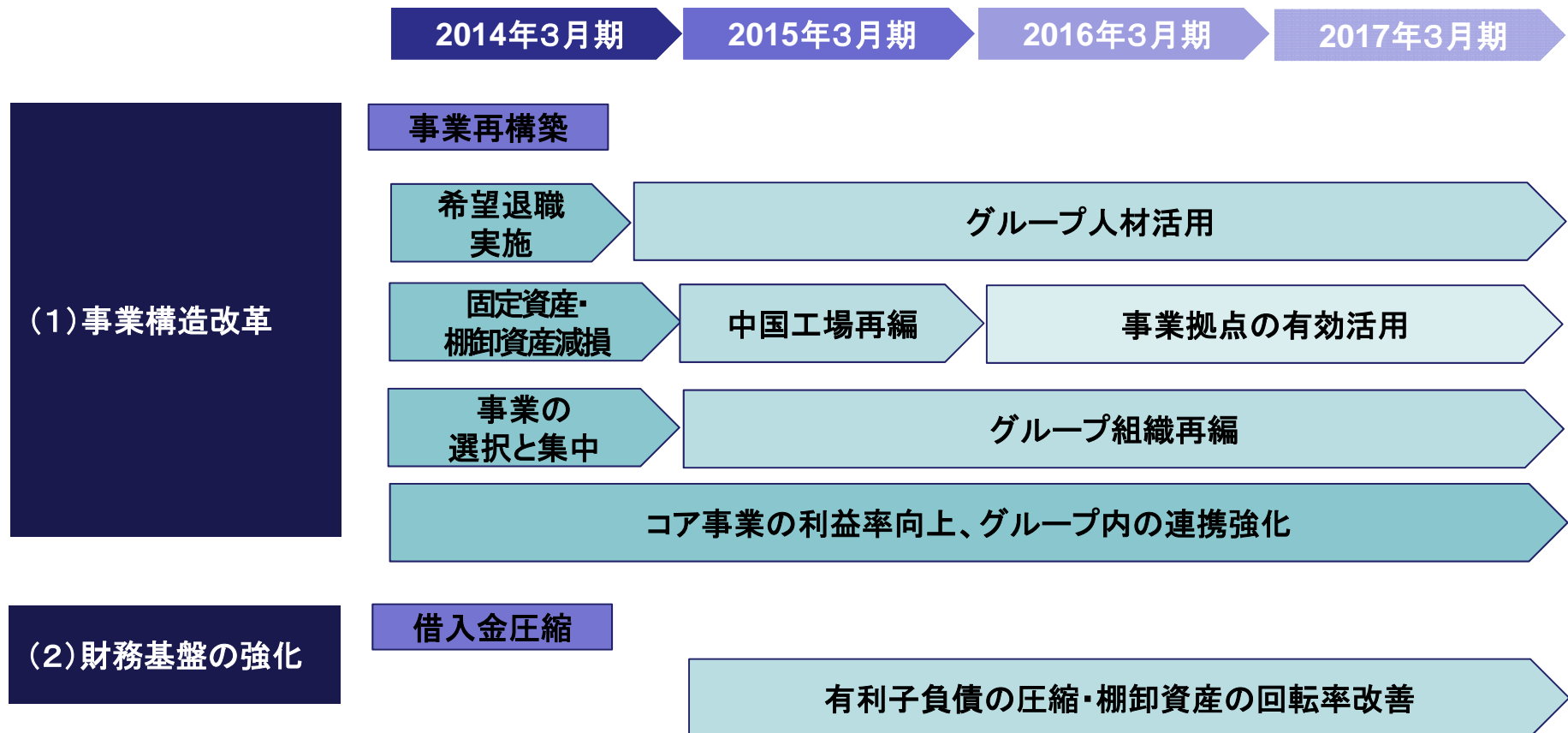
「教育」「FA」「医療」「安全・生活」の4つの市場分野を重点戦略として、攻めの事業展開を加速

- ・効果的なマーケティング活動の推進
- ・高付加価値製品の開発
- ・最適なモノづくり体制の構築
- ・管理業務の効率化
- ・グループ連携の強化

IV. 事業構造改革の進捗状況

(1) 構造改革の進捗状況

- ・ グループ内組織再編により、事業の選択と集中をさらに加速
- ・ 固定費の削減や高付加価値製品へ転換が進み利益率改善

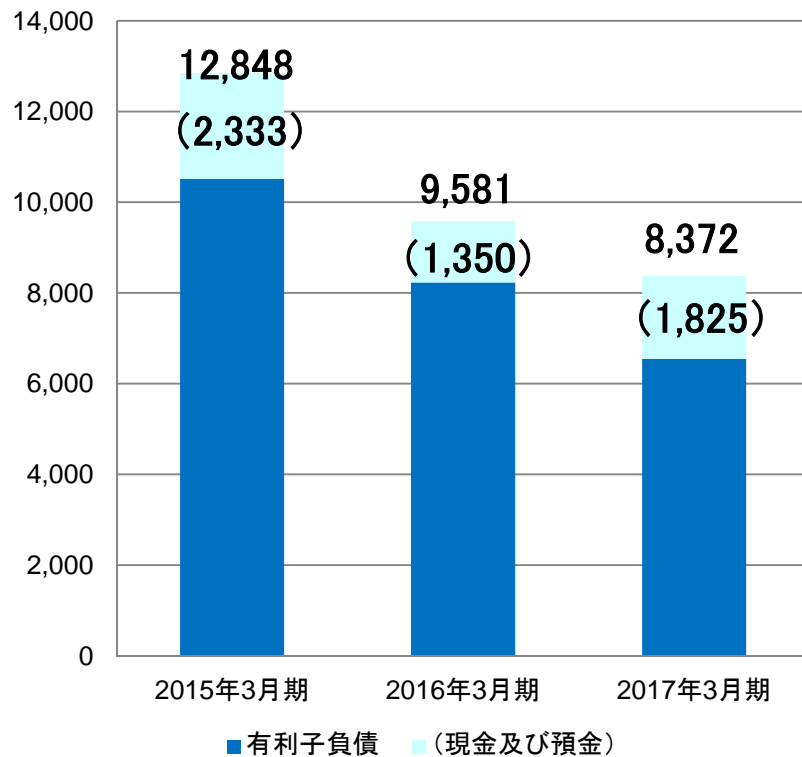


(2)財務体質の改善状況

有利子負債は、前期末に比べ1,209百万円減
自己資本比率は、0.5%上昇

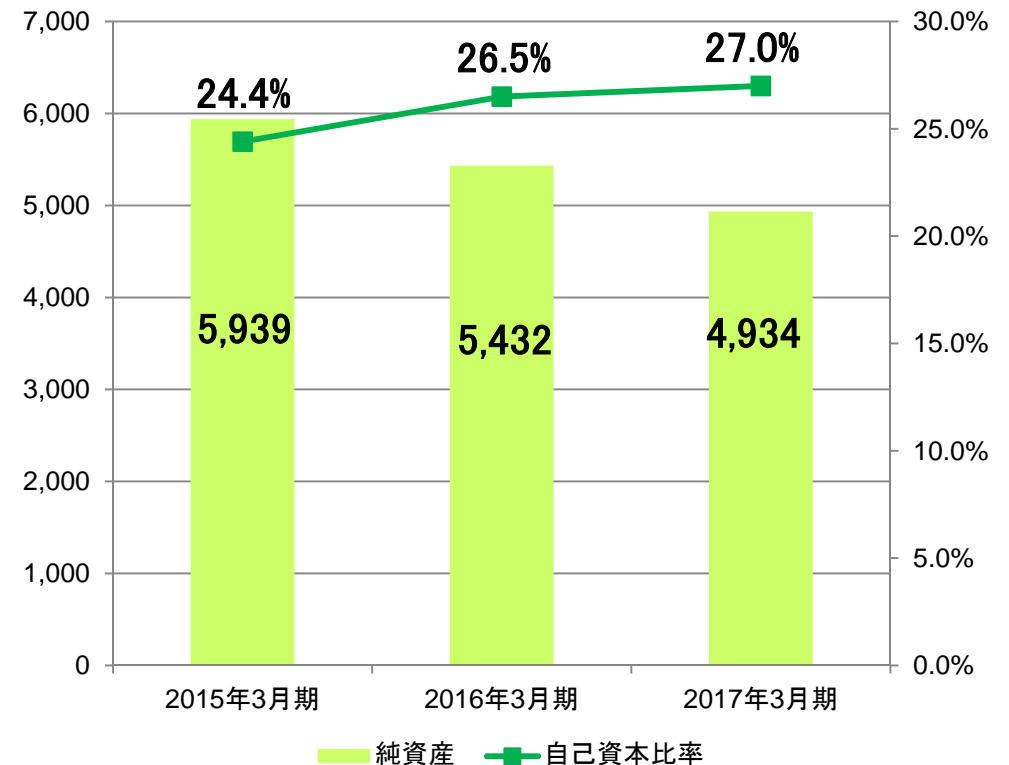
①有利子負債の状況

(有利子負債残高:百万円)



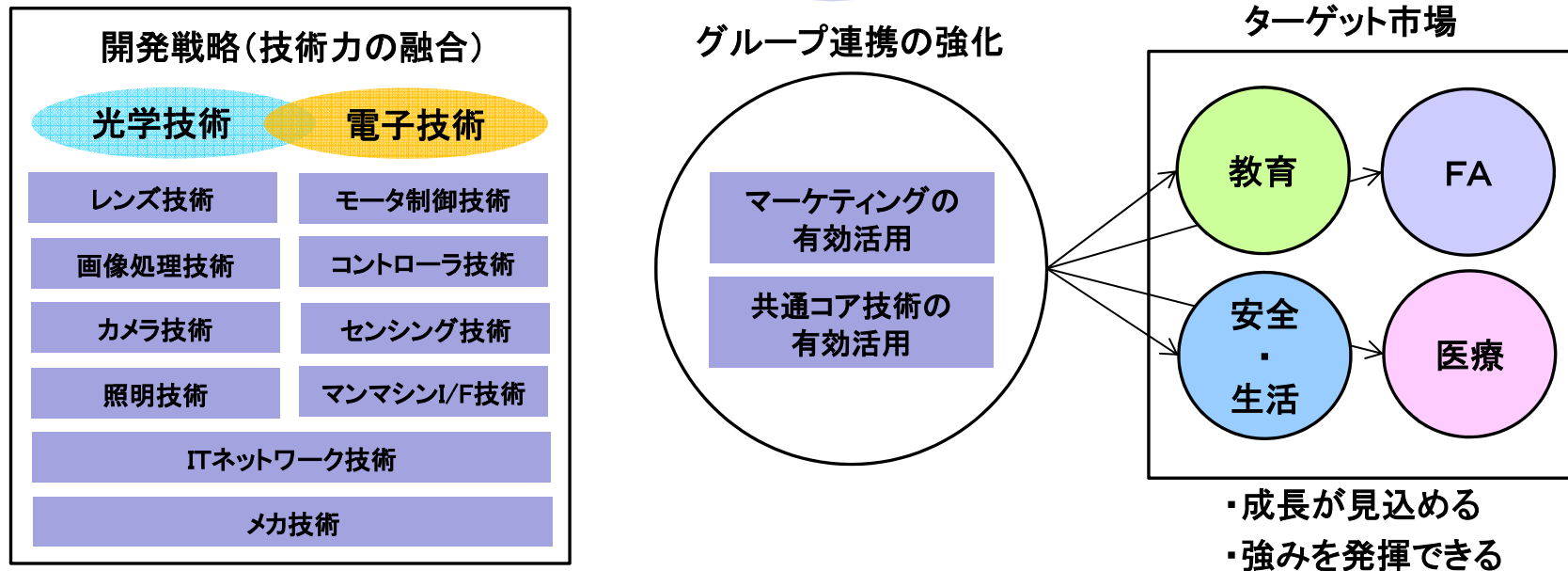
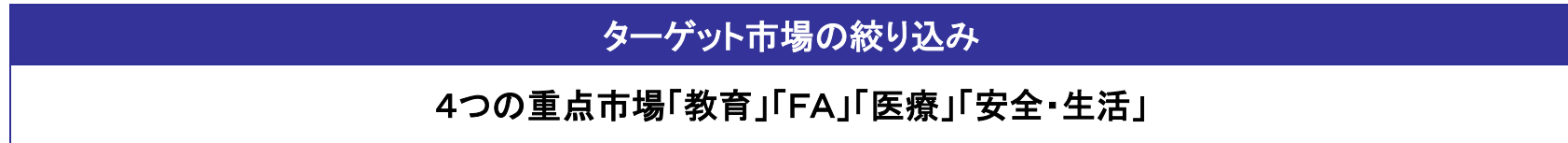
②純資産の状況

(純資産:百万円)



(3)成長戦略

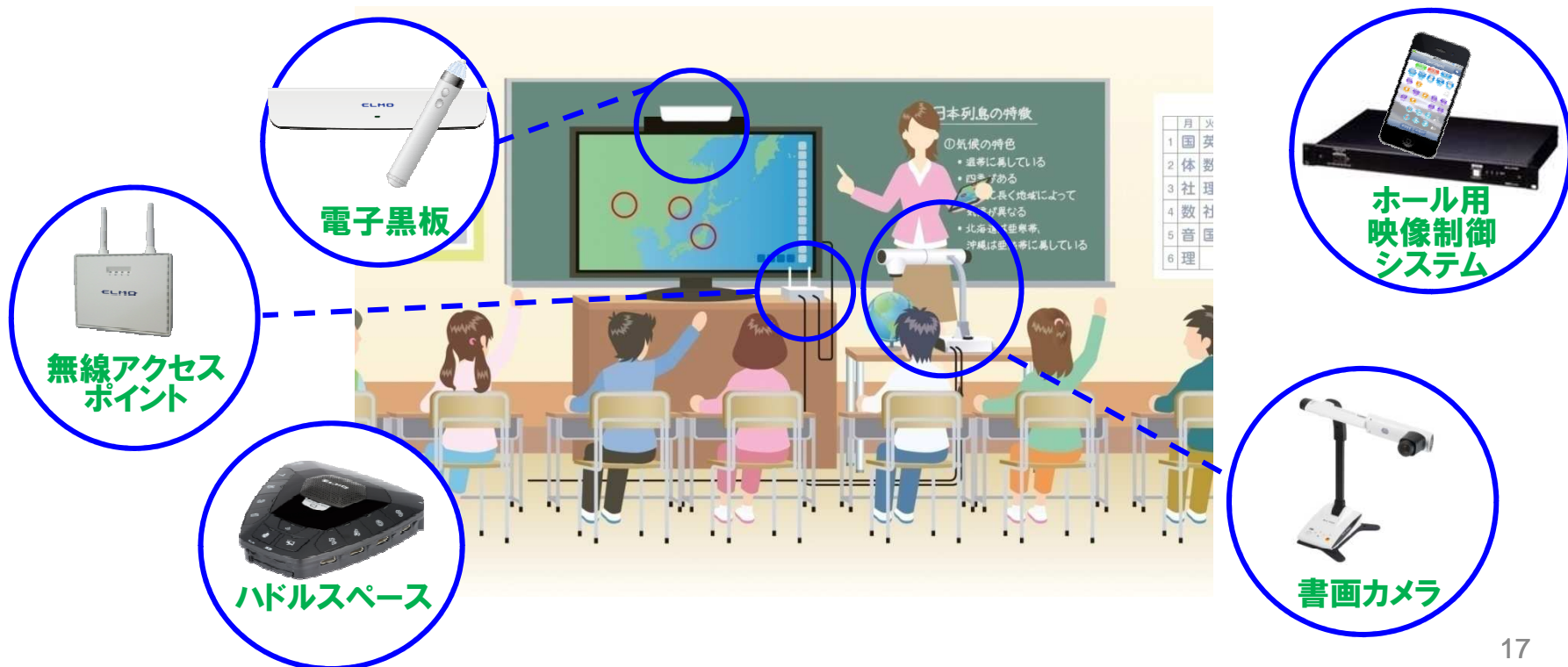
テクノホライゾングループが目指す姿



部分最適(子会社の個別活動)からグループ全体最適へ向けて組織再編

(3)成長戦略：「教育市場」

- クラスルームソリューションのグローバル展開
 - ・日本、米国、欧州に続き中東・アフリカでもシェアを拡大させる
- 教室ネットワーク環境及び多機器間の連携に必要なとされるソリューション製品開発
 - ・タブレット、IT化に向けて機器、ソリューションの強化



製品名	説明
書画カメラ 	<p>「実物投影機」とも呼ばれ、書類や立体物をテレビモニターやプロジェクターを介して、そのまま画像でリアルタイムに映し出す映像入力機器です。拡大縮小が自在に行え、最近では、簡単に使えるICT機器の一つとして、小・中学校の授業での活用へと需要が広がっています。機種をリニューアルして販売中です。</p>
電子黒板 	<p>パソコン上の画像や書画カメラの映像をプロジェクターの投射面やディスプレイに映し出し、大画面上で直接、画面を操作し、文字や絵を書き込んだり、拡大・縮小、保存等ができる映像機器です。機種をリニューアルして販売中です。 (愛称: つたエルモン)</p>
無線アクセスポイント 	<p>学校などの教室で、配線なしでモバイル書画カメラや複数のタブレットを同時に使うことができるようにする無線アクセスポイントです。 (愛称: つながるもん)</p>
ホール用映像制御システム NEW 	<p>大学の講義室、企業の会議室などに設置されるAV機器類を一括して操作・制御するシステムです。iPadを始めとする各種タブレット型端末を利用したWiFi通信で、室内のあらゆる場所からAV機器の操作を可能とし、よりアクティブなプレゼンテーションや授業をサポートします。</p>
ハドルスペース NEW 	<p>高等教育市場を中心に「アクティブ・ラーニング(AL)」が進んでいます。ハドルスペースは、複数のHDMI入力と出力を有し自席からボタン一つで簡単に自画面に切り替えられます。これにより発表がスムーズになり、グループワークやプレゼンテーションが活発に行えます。</p>

(3)成長戦略：「FA市場」

- ロボットコントローラ及び多軸ユニットのラインナップ強化・
拡販による国内外のシェア拡大
- 画像装置の育成及びシステム事業の育成



7inchペンダント



3D計測用
プロジェクター



I/Fボード



画像処理カメラ






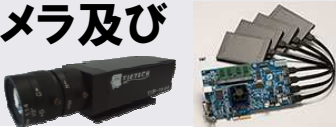


タブレットコミュニケーター



カメラモジュール
製造・検査装置



ロボットコントローラ

製品名	説明
ロボット コントローラ 	<p>産業用ロボット(スカルロボット及び垂直多関節ロボット)に対応したサーボドライバー一体化型のロボットコントローラです。モーション制御機能(モータによる位置制御等、産業用ロボットにおいて中核となる機能)やI/O制御機能(コンピュータへのデータ入出力操作機能)を搭載し、自動制御を可能としております。また、省スペース/省エネ/低価格を実現しています。</p>
7inchペンダント 	<p>ロボットコントローラのプログラミング/ティーチング(ロボットに動作を教え込む)に使用します。7inchLCD及びタッチパネル搭載で視認性、操作性に優れております。</p>
3D計測用 プロジェクター 	<p>近年、部品の小型化や工場のオートメーション化が進み、人による目視や検査等が難しくなっており、ロボットが使用されることが増えています。これらに対応すべく、ロボットの目の代わりになる装置です。</p>
画像処理カメラ及び I/Fボード 	<p>生産ラインで製品を自動認識する画像処理カメラは、用途に応じ機能追加も可能です。またI/Fボードは生産ライン用の高速データ記録・再生するボードです。</p>
カメラモジュール 製造・検査装置 	<p>スマートフォンを始めとした携帯電話のカメラや車載用カメラの生産工程において、フォーカスや画質などを正確に検査する装置です。</p>
タブレットコミュニケーター 	<p>タブレットで工場の作業進捗や検査結果を簡単に入力や集計ができ、リアルタイムで情報共有することができます。作業者・時間帯・工程・生産品・不良品のパターンなどに分けて生産性や製造現場での課題を“見える化”でき、工場の改善に貢献します。</p>

(3)成長戦略：「医療市場」

- 医療機器技術を提供しEMSで業績拡大を図る
- 画像、光学、電子技術の強みを活かす



インピーダンス
心拍出量モニタ



組織酸素
代謝モニタ



生体モニタ




喉頭鏡



医療ファイバースコープ
光源ユニット









エコー画像
記録装置

製品名	説明
インピーダンス 心拍出量モニタ 	<p>カテーテルを挿入することなく患者の身体上面に張り付けた電極を通じて血液の流れを測定する装置です。</p>
組織酸素代謝 モニタ 	<p>近赤外線技術を応用した動脈血のなかにどの程度の酸素が含まれているかを測る装置です。</p>
生体モニタ 	<p>手術中や入院中の患者のベット横に設置し、患者の状態(心電図等)を監視する装置です。</p>
喉頭鏡 	<p>喉頭を観察するために使用される器具です。</p>
医療ファイバースコープ 光源ユニット 	<p>プロジェクター用光学エンジンの技術を応用した医療用内視鏡の光源ユニットです。赤、緑、青の3色の高輝度LEDを組み合わせた事による高い白色光が特徴で、様々な環境で使用される内視鏡カメラなどに最適な照明を提供いたします。</p>
エコー画像 記録装置 	<p>超音波診断装置の映像を高画質で録画する装置です。妊婦さんのお腹の中の赤ちゃんの映像がリモコンのボタン一つで、USBメモリに簡単に高画質で録画できます。</p>

(3)成長戦略：「安全・生活市場」(自動車用途)

- 自動車運転支援・自動車安全装置の育成
- デジタコ・バックモニター付きドライブレコーダーなど運輸市場の業務改善のための新商品の開発



製品名	説明
<p>安全運転支援装置研究向け映像ロガー</p> 	<p>車載カメラを使った自動運転や先進運転支援装置の研究開発やデモンストレーションに使う映像ソースの記録・再生装置です。</p>
<p>MFIB(マルチ・ファンクション・インターフェース・ボックス)</p> 	<p>あらゆる業務用車載機器(デジタルタコグラフ、ポイント・決済端末等)に連動することで、業務用車輛を効率的に活動させるインターフェースボックスです。</p>
<p>ドライブレコーダ</p> 	<p>事業用に特化し、各種外部機器との連携を可能なドライブレコーダです。バックやウインカー信号の連携だけでなく、デジタルタコグラフとの連携によりこれまでの「事故録画」から、より安全な運転をサポートします。</p>
<p>タクシー用ポイント・決済端末機</p> 	<p>カードによる決済やポイント管理などに活用できる小型モバイルの業務用端末装置です。</p>
<p>バックモニター一体型ドライブレコーダ</p> 	<p>車輛の情報(現在位置、事故状況、危険運転等)をリアルタイムに把握し、映像情報・音声録音と連携させ、リスクを可視化、分析する事で車輛の正しい行動チェック、安全・エコ運転などの推進に役立ちます。トラック・バス・集じん車などバックミラーで後方視界が見られない車輛に有効です。</p>
<p>自動車用ヘッドアップディスプレイ・メーター用リアプロジェクター</p> 	<p>ダッシュボードに組み込み射出映像を、運転席のフロントウインドに反射させて運転情報を映し出します。ドライバは、フロントウインドを介して、前方の風景も見られ、少ない視線移動で運転情報を得ることが可能です。</p>

(3)成長戦略：「安全・生活市場」(セキュリティ用途)

- SNS、IoTなど時代にマッチした新しい映像をご提案
- 監視等用途に合わせた最適なカメラ・映像システムの開発



フィールドカメラ



画像認識
クラウドカメラ



監視カメラ用
レンズ



(イメージ図)



列車用
ネットワークカメラ



ホームセキュリティ
クラウドカメラ



IPカメラドアホン

製品名	説明
フィールドカメラ 	<p>独自の光学技術と映像処理技術を活かした高性能・高感度かつ多目的利用可能なムービーカメラ。パーソナルなスポーツカメラとしてだけでなく小型・防水・高性能な業務用ムービーカメラとして現場作業録画、動作検証記録等にも活躍しています。</p>
画像認識 クラウドカメラ 	<p>パナソニック株式会社が開発したクラウド対応カメラプラットフォームVieureka(ビューレカ)上で動作することにより、ネットワークおよびシステム負荷を軽減するとともに、カメラ設置後もネットワークを介してカメラの画像認識機能を容易に変更、入れ替えすることができるようになり、多様で柔軟なシステム運用が可能となります。</p>
ホームセキュリティ クラウドカメラ 	<p>小型・高性能カメラQBiCシリーズの新製品、誰にでも簡単設置、簡単録画の防犯カメラです。カメラの映像は高度なセキュリティで守られたクラウドサーバーが管理、スマホやパソコンからいつでも簡単にライブ映像の視聴、録画映像の確認が可能です。</p>
IPカメラドアホン 	<p>インターネット回線を利用した集合住宅向けインターフォンシステムです。10.1インチの大型液晶で見やすく、タッチパネルで簡単な操作が可能です。インターネット回線により、集中管理や遠隔地での対応が可能です。</p>
監視カメラ用レンズ 	<p>185°の超広角レンズや12倍、30倍ズームレンズ、4Kの超高精細対応レンズなど最先端のレンズ技術をお客様のニーズに合わせて提供しております。</p>
列車用 ネットワークカメラ 	<p>新興国では鉄道等のインフラ整備が進んでおり、列車内のセキュリティの関心も高まっております。低温から高温まで強い耐環境特性を持つ高画質の列車用のネットワークカメラです。</p>

(3)成長戦略：新規顧客の獲得・マーケティングの強化

開催日	開催場所	主要な出展展示会名
2016年4月	東京ビッグサイト	光・レーザー技術展 Photonix 2016
2016年4月	中国	InfoComm China 2016
2016年4月	ポートメッセ名古屋	機械要素技術展(M-Tech) 名古屋
2016年4月	東京ビッグサイト	MEDTEC Japan 2016
2016年5月	東京ビッグサイト	第7回教育ITソリューションEXPO
2016年5月	パシフィコ横浜	人とくるまのテクノロジー展
2016年6月	パシフィコ横浜	画像センシング展 2016
2016年6月	東京ビッグサイト	機械要素技術展(M-Tech) 東京
2016年11月	株式会社エルモ社	ELMOテクニカルソリューションフェア in 名古屋
2016年12月	科学技術館	ELMOテクニカルソリューションフェア in 東京
2017年1月	東京ビッグサイト	オートモーティブワールド2017
2017年2月	インテックス大阪	MEDIX関西2017

IR担当窓口

- 部署：総務部
- 役職：総務部長
- 氏名：加藤 靖博
- 電話：052-823-8551
- FAX：052-823-8560
- E-mail： info@technohorizon.co.jp

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。